

平成 30 年度 宇都宮大学 卒業論文

SNS の発達による
ジャニーズファンのコミュニティの変化

教育学部 学校教育教員養成課程 教科教育コース 社会科専攻

4 年

社会学研究室

151115X

村山 恵里菜

目次	1
はじめに	2
第1章 ジャニーズとジャニオタ	3
第1節 ジャニーズ事務所について	3
第2節 ジャニオタについて	4
第2章 携帯からスマートフォンへ。SNS の発達	5
第1節 スマートフォンの普及	5
第2節 コミュニケーションツールによって繋がる人間関係	7
第3節 ジャニオタのコミュニケーション	10
第4節 仮説	13
第3章 ジャニオタ内での検証	13
第1節 アンケート調査の実施	13
第2節 アンケートの分析・考察	15
第4章 ジャニオタと他ジャンルのオタクの人・一般の人との比較	28
第1節 ジャニオタと他ジャンルのオタクの人と SNS の使い方を比較	28
第2節 ジャニオタと一般の人と SNS の使い方を比較	
第5章 結論 問題・課題	
終わりに	
謝辞	
参考文献	

はじめに

私はジャニーズ事務所に所属しているアイドルタレントのことが好きだ。周りから見ればいわゆるジャニーズオタク(ジャニオタ)と言われる部類に入る。他のタレントやアーティスト、はたまたアニメなどの2次元にも熱狂的なファンがいるが、ジャニオタは別界隈のファン・オタクとはまた違う独特の活動をしていると考える。ジャニオタは自分の好きなアイドルのことを「担当」と呼ぶ。コンサートではその「担当」のうちわを買ったり、「担当」の名前を書いたうちわを作ったりする。ジャニーズのファンクラブはグループごとにファンクラブがあり、ファンクラブに入ることによってグループのコンサートに応募できる。また、そのグループの活動を教えてくれたり、年に4回会報が届いたりする。基本的にジャニオタと言われる人はファンクラブに入会している。ジャニオタとして、私の主な活動としては、

- ・ 担当が所属しているファンクラブに入る。
- ・ 担当の所属しているグループのCDやDVDを買う。
- ・ 担当が載っている雑誌を買う。
- ・ 担当が出ているテレビ番組やラジオを視聴する。
- ・ コンサートに行く。
- ・ 同じグループを応援している人をSNSで見つけ、SNS上で会話する。
- ・ SNSの友人と遊ぶ。

をしている。

携帯電話が「ガラケー」と言われる二つ折り携帯からiPhoneの普及に伴い、スマートフォンが主流となっている。それにより、SNSの利用者も増え、いつ、どこにいても、どれだけ離れた場所の人と連絡を取れるようになっていった。学校の友達にあまりジャニオタがいなかった私は、SNSを使いSNSで繋がった友人とコンサートに行ったり、会話をしたりして楽しんでいる。現在では小学生や中学生までもスマートフォンが普及しSNSを利用している。

そこで疑問に感じたのは、スマートフォンが普及しSNSが発達していくことで、ジャニオタの友人関係やコミュニティに何か変化があるのではないかということである。ジャニオタから自分の実体験として、ガラケーを持っているときは学校の友人や親とコンサートに行っていたが、今ではSNSで出会った友人とコンサートに行くことが多い。ジャニオタという視点からSNSによるコミュニティの変化を考察し、そこから見えてくる一般の人々のSNSによるコミュニティの変化にまでも考察していきたい。

第1章 ジャニーズとジャニオタ

この章ではまず、ジャニーズについての概要とジャニーズが好きなファン（ジャニオタ）との関係性について述べていきたい。ジャニーズが好きな人とジャニオタとの境目はどこになるのか、ジャニオタならではの活動、いわゆる“あるある”からどんなジャニオタがいるのかまでまずは知ってもらいたい。

第1節 ジャニーズ事務所について

大谷・速水・矢野（2012）によると、ジャニーズ事務所は約50年の歴史のある事務所である。社長であるジャニー喜多川氏（本名 喜多川 ^{ひろむ} 擴）はジャニーズが好きではない人でも一度は聞いたことのある名前だろう。両親は日本生まれだが、自身は1931年にロサンゼルスで生まれている。ジャニーさんは姉であるメリー喜多川（本名 喜多川 泰子）と共に日本に来るのは1952年のことで、1952年はそれまでアメリカを中心とした連合軍の占領下にあった日本が主権を回復した年である。ジャニーさんは日本でワシントンハイツのアパートに住んで駐留米軍の軍事顧問団で勤務していた。また、近所の子供たちを集めて作った野球チームのコーチもしており、ワシントンハイツの公園で休日に親善試合を行うなどして子どもたちと交流していた。球団名はアメリカ名“John”のニックネームからつけたジャニーズ球団であった。

1962年4人の子どもたちを連れてアメリカのミュージカル映画「ウエストサイドストーリー」を見た。これを見た子供たちが自発的な意志でグループ結成を決め、自らグループ名を決めたとされている。それが後の「ジャニーズ」の始まりで、グループ名はジャニーさんがコーチをつとめる野球チーム「ジャニーズ球団」からそのまま拝借した。そして4人はミュージカルスターになるため、歌と踊りを学ぶべく、芸能プロダクションに入るようになった。こういった経緯からジャニーズは今日まで一貫して、ミュージカルに大きなこだわりを持ち続けている。

4人は日本で初めて歌って踊れるグループになった。当初は提携していた芸能プロダクションの預かりになっていたが、1962年6月になってジャニーズ事務所が作られ、晴れて独立することになった。ただし、あくまでジャニー喜多川個人事業の商標にすぎず、法人登

記したわけではない。今でこそ日本有数のタレント事務所として名をはせる株式会社ジャニーズ事務所だが、法人化するまでにはそれから 13 年もの歳月を要している (1975 年)。

現在「TOKIO」、「KinKi Kids」、「V6」、「嵐」、「KAT-TUN」、「NEWS」、「関ジャニ∞」、「山下智久」、「Hey!Say!JUMP」、「Kis-My-Ft2」、「A.B.C-Z」、「ジャニーズ WEST」、「King & Prince」以上のデビュー組とまだデビューできていないアイドル予備軍である「ジャニーズ Jr.」が在籍している。過去にも「たのきんトリオ (近藤真彦、田原俊彦、野村義男)」や「少年隊」、「光 GENJI」などの一世を風靡したアイドルを多数輩出しており、「少年隊」、「近藤真彦」は現在もジャニーズ事務所に所属している。50 年弱、時代を彩る日本の男性アイドル界のトップを飾り続けている。

第 2 節 ジャニオタについて

第 1 節ではジャニーズについての概要を見てきたので第 2 節ではジャニオタについて見ていきたい。

ジャニオタとジャニーズ好きとの境目はどこになるのか。詳しい境目は定められていないが、一番大きな違いはファンクラブに入っているかどうかではないかと思う。CD や DVD を買うことはもちろん、コンサートや舞台などの“現場”にも行く。ジャニオタは現場がない時でも、オフ会であるオタク活動 (オタ活) をする。例えば、カラオケに行って、好きなグループの歌縛りにしてみたり、あるコンサートと同じセットリストで順番に歌ったりすることがある。また、カラオケには現在デュアルモニタールームと言って、大画面で映像が映し出せる部屋があり、そこを借りて自分でコンサート DVD を持っていき自分の担当 (自担) を大画面で見る会をする事もある。

他にも、原宿にあるジャニーズショップ (ジャニショ) に写真を買に行ったり、渋谷にあるジャニーズファミリークラブに展示されているサインやトロフィーなどを見に行ったりもする。

ジャニオタはよく本人のいない自担の誕生日会を開くことがある。これはジャニオタならではの活動ではないか。これは一人でこっそり行うものから仲間が集まって派手に行うものなど様々である。一般的なスタイルとしては、タレントの写真飾り、ケーキを用意して CD や DVD を流しながら写真を撮り大人になった自担を祝福する。この中で一番特徴的なのは誕生日ケーキである。プレートに名前が書かれたシンプルなものから、自担の写真やイラストが描かれた凝ったものまである。

また、ジャニオタは同じコンサートを何回も見に行く。ジャニオタではない人から見ると

全部同じ内容ではないのか、1回見れば十分ではないのかと思われることも多いが、ジャニオタとして一つ一つの公演は全くの別物である。ある人は、1公演目で構成や演出を楽しむ。2公演目でメインのグループのメンバーを見る。3公演目でバックの Jr. をチェックする。ある人はすべての公演で1分1秒すべての自担を見逃さない。やはり、できるだけ大好きな自担には会いたいのはすべての人が共通していることである。しかし、嵐みたいにチケットがなかなか取れないグループはあまり何公演も入る多ステージや全公演入る全ステージ（多ステ・全ステ）はあまりいいものとは思われていない。グループごとにそれぞれ風潮は違う。

コンサートに行くときよくいろんな色を身にまとっていたり、バックに装飾したりしている人がある。ジャニーズにはメンバーカラーがあり、グループの中で色がそれぞれ振り分けられている。例えば嵐の中では櫻井翔くんは赤、大野智くんは青、二宮和也くんは黄色、相葉雅紀くんは緑、松本潤くんは紫と決められている。会場に行くときそれぞれの色を参戦服としてまとっている人がいたり、自分の持っている持ち物などが自然に自担カラーになっている人がある。メンバーカラーがあるのはジャニーズならではののではないかなと思う。

ジャニーズのファンクラブに入ると年に4回ほど送られてくる会報やジャニーズのコンサートのチケットを手に入れやすくなるだけではなく、会員限定動画やファンクラブ会員限定の情報メールを送ってきてくれる。誕生日を登録しておく誕生日に日時指定で、応援しているグループからバースデーカードが送られてきたり、その日限定で、バースデー動画も見ることができ、応援するグループから誕生日をお祝いしてもらえる。また別に、Johnny's Web という有料コンテンツがあり、ジャニーズ事務所のアーティストの最新情報をはじめ、アーティスト本人のオリジナルコーナーを閲覧することができる。オリジナルコーナーには、日記やエッセイ、オリジナルロゴなど様々なコンテンツがあり、その他にもアーティストのリリース・出演作品に関する特設サイトなども随時更新してくれる。

ジャニオタはどれだけ自担の情報を追えるかが勝負になっている。公式からの情報や、Twitterでのリアルタイムの情報を得るためスマートフォンはなくてはならないものになっている。

スマートフォンを通して、情報収集、ジャニオタ同士のコミュニケーションを主に行っている。

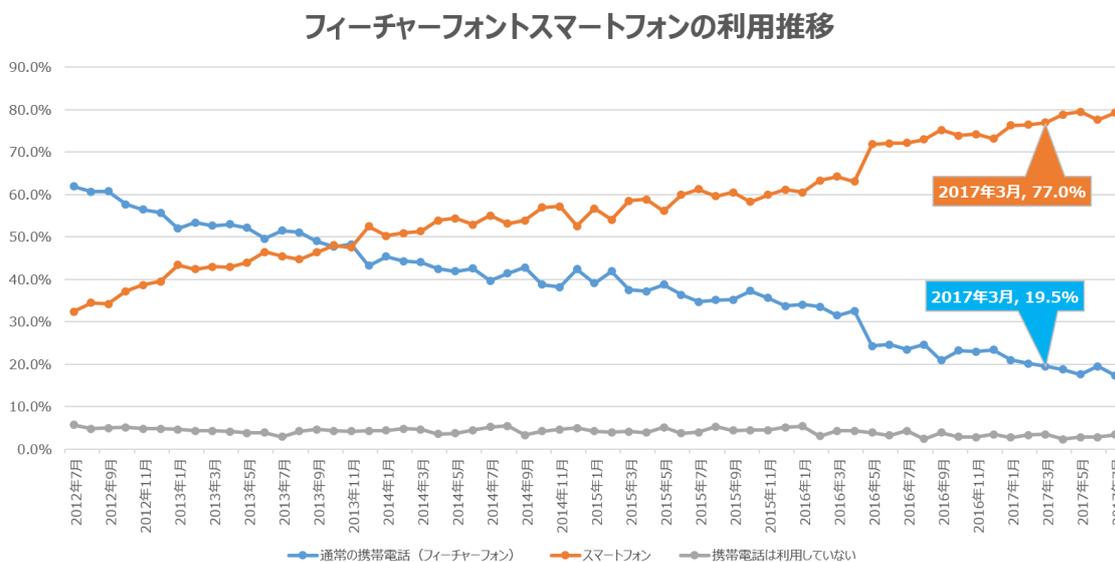
第2章 携帯からスマートフォンへ。SNSの発達。

ここまでジャニーズとジャニオタのことについてまずは知ってもらいたくてここまで話してきた。この章ではスマートフォンが主流になった事により、発展していった SNS について先行研究から問題を洗い出し、仮説をいくつか出していきたい。

第1節 スマートフォンの普及。

私は、小学生から中学生までいわゆる“キッズケータイ”を利用していた。キッズケータイは二つ折りのガラケータイプのものだった。中学生の頃は周りの友達も二つ折りのガラケーを利用していた子が多かった。中学 3 年生の時にある友達がタッチできる画面に、スライドしたらテンキーが出てくるタイプのスマートフォンの前身となる携帯電話を持っていた。この携帯電話を見たうらやましさや衝撃は今でも覚えている。スマートフォンはいつから普及していったのか。

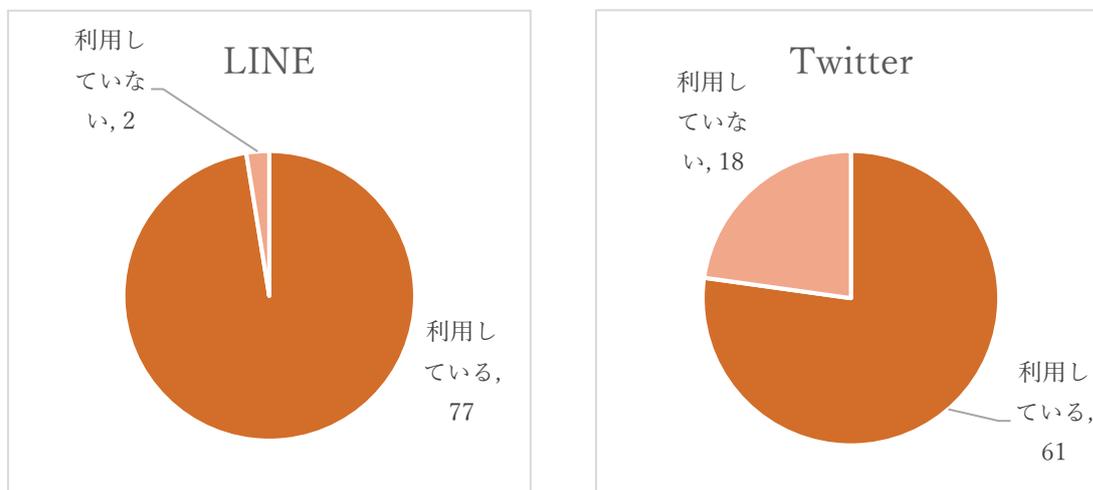
図 1



このグラフを見てみると、スマートフォンの普及率がガラケーを越したのは、2013 年の 11 月ごろに越している。2008 年にソフトバンク、2011 年に au、2013 年に docomo で iPhone の販売が始まった。大手 3 大キャリアで iPhone が買えるようになったことでスマートフォンへの買い替えが進み、スマートフォンが普及していった。

スマートフォンが普及することによって SNS も利用者が増えてきている。宇都宮大学の 1 年生にアンケートを取ったところ、79 人中 77 人 (97%) が LINE を利用している。また、Twitter は 79 人中 61 人 (77%) が利用していると答えた。

図2・図3



SNS が普及することにより、学校以外のところでも友人と繋がっていることになる。

第2節 コミュニケーションツールによって繋がる友人関係。

土井 (2008) によると、スマートフォンよりもガラケーが利用されていたころの話。学校以外で友人と連絡を取るのには電話、もしくはメールが一般的だった。朝日新聞が 2004 年に行った携帯電話の利用状況に関する調査によれば若い世代ほど携帯電話を積極的に利用している。この調査データから高校生による携帯電話の利用形態別頻度をみると、音声通話の発信回数では、1日に平均して1~2回と答えたものが男女ともにもっとも多く、それぞれ全体の過半数を占めている。それに対して、メール交換の送信回数では、1日に平均して20回以上と答えたものが男女ともに最も多く、男子で約5割、女子では約6割に達している。ガラケーを用いて交換されるメールは自己ナビゲーションのためのメディアとして用いられるようになった。社会学者の若林幹夫の言葉を借りれば、ケータイ・メールは「要件」を伝達するためのメディアではなく、「ふれあい」を目的としたメディアとして機能している（「ポケットの中の〈他者〉」『毎日新聞』朝刊、1997年3月9日）。メールで交わされるメッセージの内容自体はさほど重要ではなく、メールによってメッセージを交換し合う行為

それ自体のほうに重要な意味がある。そこには「じゃれあい」や「愛撫」といった効果が期待されている。ケータイ・メールの交換においては、即レス（メールを受信したらその場で直ちに返事を送ること）が基本的なマナーとして期待されている。若い世代ではその傾向が強い。1日の生活時間の中で彼らがもっとも不安になるのは、たとえメールが届いても即レスを返すことができない入浴中だという。もっともくつろげるはずの時間が、もっとも不安な時間となっているのである。即レスがそれほど強く求められるのは、メールに載せられるメッセージの内容の交換が第一の目的ではなく、メールを交換することによる「ふれあい」が第一の目的だからである。ケータイのバーチャル空間に形成される人間関係は、実際に向かい合ったリアルな関係とは異なり、コントロールが割合に容易である。ガラケーによる音声通話では、いわゆる番通選択（かかってきた電話番号を確認してから、でるか否かを判断すること）を積極的に利用する若者が多かった。この機能を用いることによって、どの呼び出しには応答し、どの呼び出しには無視するかを、自分で容易にコントロールすることができる。また、自分から音声通話を発信する場合には、端末装置のアドレス帳に既に登録済みのもに限られる傾向がある。メールの送受信においてはどの程度の時間をおいてレスを返すかによって自分の気持ちを暗黙のうちに相手へ伝えられる。大切な相手には直ちにレスを返すが、内心疎ましく思っている相手にはある程度の時間をおいてからレスを返す。このような点で、ケータイとは、人間関係のマネジメントを行いやすいコミュニケーション・メディアである。この話は、現在のLINEやTwitterにも通ずることでもある。もはやもっと悪化しているのではないか。LINEは“既読”という機能があり、相手が自分のメッセージを読んだか読んでいないかが一目でわかる。既読つけたのに返って来ない「既読無視」や既読をつけないで無視し続ける「未読無視」がトラブルの原因になることが多い。

図4

「友達全般」とのつきあい方ランキング (*は逆項目、n=1100)	%
いつも友達と連絡をとっていないと不安になる (孤独志向*)	79.9
お互いに顔見知りでない友達同士をよく引き合わせる (状況志向*)	75.5
遊ぶ内容によって一緒に遊ぶ友達を使い分けている (状況志向*)	64.9
友達との関係はあっさりしていて、お互いに深入りしない (求心志向*)	53.1
友達をたくさん作るように心がけている (遠心志向)	51.9
友達と意見が合わなかったときには、納得がいくまで話し合いをする (求心志向)	49.7

初対面の人とでもすぐに友達になる（遠心志向）	49.7
友達というより、ひとりでいる方が気持ちが落ち着く（孤独志向）	45.5

この表は、2002年に青少年研究会が行った調査で、友人との関係の持ち方について質問した結果である。「浅く広い」関係にあたるもの（遠心志向）、「深く狭い」関係にあたるもの（求心志向）といった従来指摘されてきたタイプに加え浅野（1999）は選択的な友人関係にあたるタイプ（状況志向）、「友人関係にコミットしない」（孤独志向）タイプの4つに分けてある。1番割合の多いのは、「友人関係にコミットしない」タイプ（孤独志向）となっている。これだけ見れば友人関係が希薄化しているようにも思えるが、しかし2番目と3番目には、選択的な友人関係にあたるタイプ（状況志向）が挙げられている。特に、「遊ぶ内容によって一緒に遊ぶ友達を分けている」（64.9%）という、質問には6割以上が該当しており、選択的な友人関係が、今日の若者において、比較的多くみられる。一般の友人関係でも、遊ぶ内容による友人の「選択化」が起こっている。

福重清（2006）によると、インターネットなどのメディア空間上のコミュニケーション（メディア・コミュニケーション）は「匿名で、一時的・部分的で、これ以上の付き合いを希望しない、辞めたければスイッチオフすればよい。だから、自由で気楽になんでも言うことができる。」のを特徴として小此木（2000）が挙げている。このような形で取り結ばれる人間関係が増大していることについて、「お互いに相手を、生きた人格と思うよりは、むしろテレビやコンピューターに関わるのと同じ程度の、かわりをお互いが好むようになった。伝統的な一対一の人間関係間・倫理観から見ると、お互いの間はますます希薄で、しかも部分的、一時的、自分本位のものになった。」と述べている。また、牟田は、現代の若者たちの人間関係について、「現実社会より匿名社会の『掲示板』や『チャット』の世界の方が、楽だし、寂しさや孤独から一時的に解放されるので、精神的には居心地が良い」（2004）と指摘し、その背景に、今日の子供たちは、全体的に人間関係が希薄で、人間関係のスキルがなかなか身につかず、他人との距離を取りすぎ、孤独を感じやすくなっている。ということがあると述べている。

以上のことから、インターネット上のサイトや掲示板、チャットなどでのコミュニケーションの特徴は、おおよそ次の3点にまとめられる。

- ①対面的なそれと比べてやり取りされる情報が少ない。
- ②メッセージの送受信は自分の都合の良い時に行えばよく、コミュニケーションのチャネルの切断が容易である。
- ③匿名性が相対的に高く保たれ、ゆえにあまり親しくない者同士でもコミュニケーション

ンがとりやすい。

インターネットなどのメディア空間において、親密な関係になるにはどのようにして築かれているのだろうか。宮田（2005）は、オンライン・コミュニティにおいて人間関係が形成される要件として、3つ指摘している。

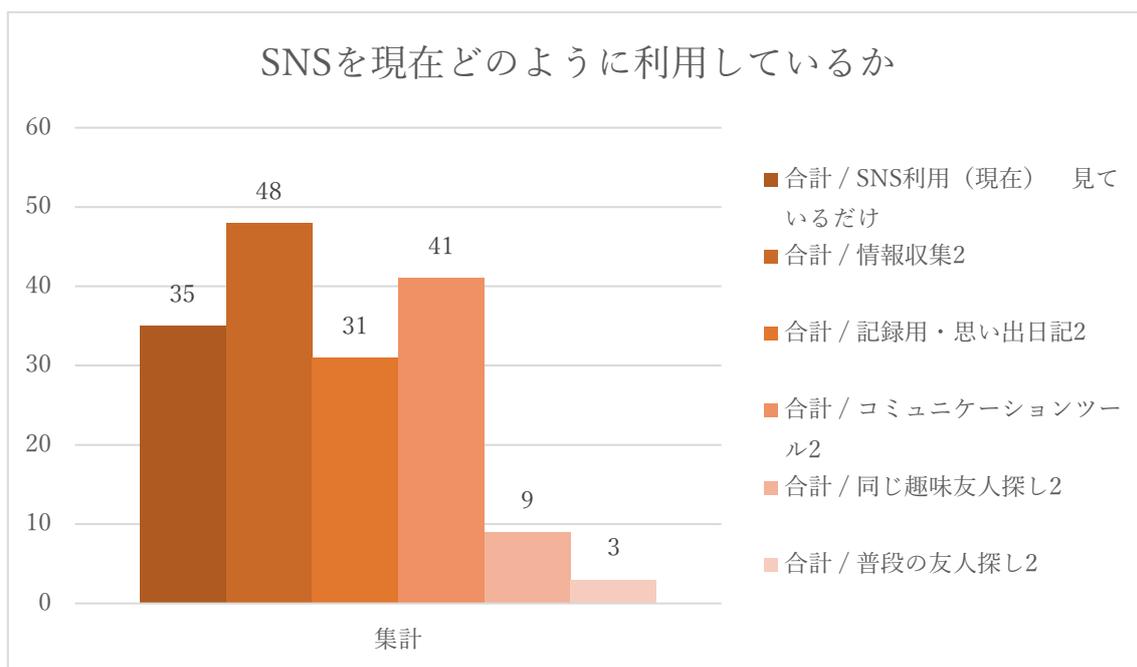
- ①オンライン・コミュニティ上で自己開示をすること。
- ②将来の継続的な交流を予期すること。
- ③態度の類似性やそれに基づく共感が存在すること。

これらの要件は、必ずしもメディア空間固有のものではなく、一般の人間関係を形成する際にも重要なものであるようにも思われる。

メディア空間である掲示板やチャットで親密な関係になってから、オフ会で実際に会うということが行われている。これは、ジャニオタの間でも行われている。

遠方の人とのコミュニケーションをとるのは、手紙や交換日記などタイムラグがあるもの、もしくは、対面での会話や電話での音声のやり取りが一般的だった。

それが、LINE や Twitter などの SNS が出てきたことで SNS 上友人と繋がりリアルタイムでやり取りができるようになった。



宇都宮大学の1年生に取ったアンケートでは、情報収集やコミュニケーションツールとして利用している人が多い。情報収集でいうと大学の友人が授業が休校になった事をツイートで教えてくれたり、大学公式のTwitterアカウントをフォローして集まりのある日時をそこで知ることができる。

コミュニケーションツールでいうと学校の友人やそのほかりアルで繋がった友人と会話をするということが推測される。

それでは、一般の人とは別に少し特殊なジャニオタの間ではどのようなコミュニケーションが行われているのか。どのようなコミュニティがあるのかこれから見ていきたい。

第3節 ジャニオタのコミュニケーション。

ジャニオタは主なコミュニケーションツールとして、LINE、Twitter、Instagram を利用している。ジャニオタの人を取ったアンケートでも、105人中105人(100%)がLINEを利用し、105人中104人(99.0%)がTwitterを利用し、105人中99人がInstagramを利用している。また、それぞれのSNSでジャニーズの話をしている人は、LINEで105人中93人(88.6%)、Twitterで104人中101人(96.2%)、Instagramで99人中89人(89.9%)の人が話している。

図5

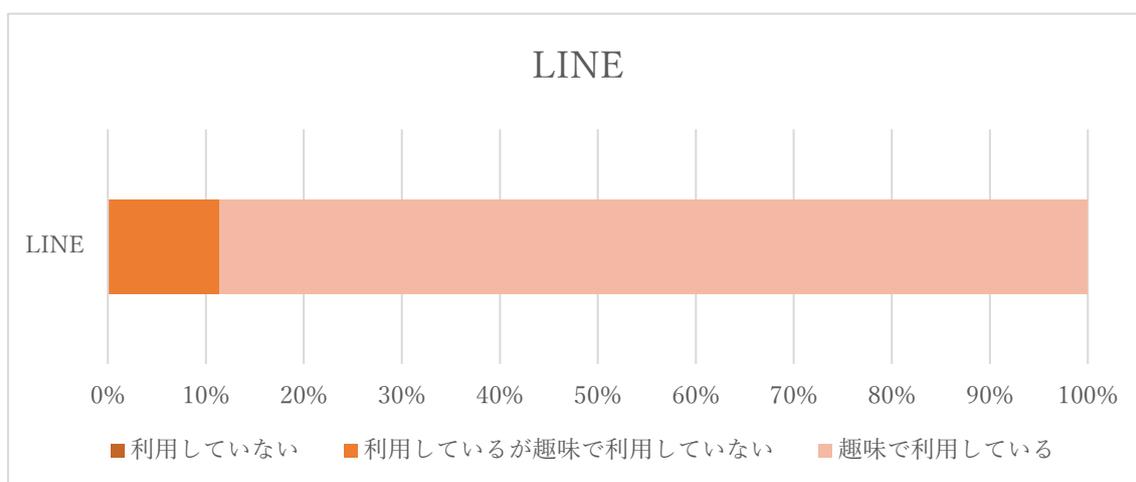


図6

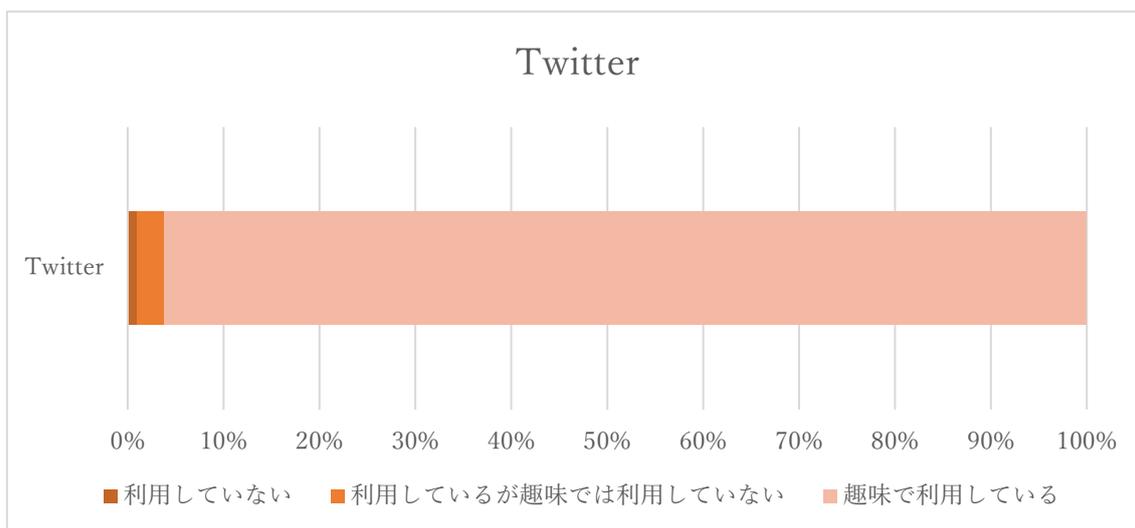
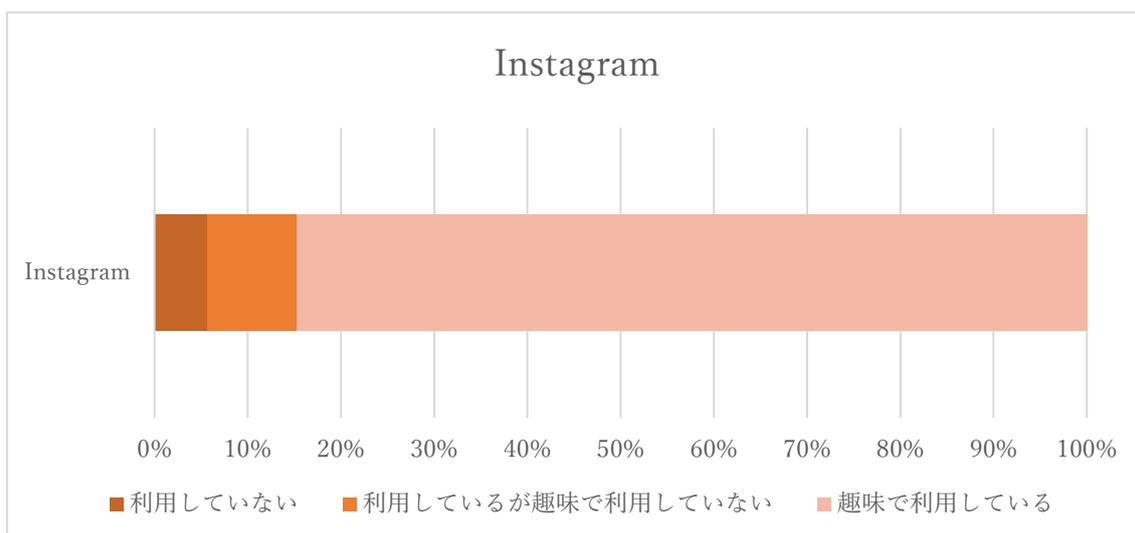


図7



主な SNS 3つそれぞれの特徴やどんな感じで使われているのかを説明していきたい。

まずは、一番多くの人利用している、Twitter について。Twitter では、複数のアカウン

ープを作り、共通の友人とジャニオタ会話を楽しんだり、情報の共有をしたり、Twitterよりも密度濃く仲良くなれる。LINEを繋がることにより、電話ができる。1対1でも、グループでも電話することができる。今まで文字上だけのやりとりだったものが電話（音声）でやり取りすることが可能になる。

LINEでのトラブルでいうと、既読無視、既読スルーがある。LINEにはメッセージが相手に読まれたら、既読したかどうかがわかる機能がある。既読無視をする事による仲間割れや親密になったことで見えてなかった性格が見えて友人を辞めることがある。

次にInstagramについて説明をしていく。InstagramもTwitterと同じようにアカウントを複数作ることができる。アカウントを複数作れるのでTwitterと同じように普段の生活はリア垢で、オタクのことはオタク垢でと使い分けをすることができる。Instagramは写真を主に載せるSNSになるので、その日の思い出や撮った写真などを載せることが多い。簡単に言うと絵日記ならぬ写真日記という感じだろうか。会場外観写真や、遠征時に食べた美味しいものなど、Instagramは使い方としてはリア垢、オタク垢とあまり区別はない。InstagramはTwitterと同じようにTwitterやLINEのコミュニケーションツールとして利用するSNSというよりも、日記として利用するSNSなのであまりトラブルは見受けられない。

追加でmixiについて説明していきたい。このmixiは一時大ブームになっていたが、今はかなり落ち着いた元祖SNSである。たくさんあるコミュニティの中からこれだと思えるものを選んで参加すれば仲間に出会える。今となってはTwitterに移行した人も日記はmixiで書いている人もいるし、呟ける機能もあるので、Twitterには移行せずずっとmixi派の人もいる。ただ、やはり一時期の勢いはなく、ジャニオタの利用者も減っている。日記でお互いの近況を知ったりそれにコメントを送り合ったりして、Twitterより親密な関係になれるが、友達の輪の広がりと言うとTwitterには劣る。

SNSが一般的に浸透してきた現在、Twitterで友人探しのタグを見てみると、JK（女子高校生）だけではなく、JC（女子中学生）とツイートしている人も見受けられる。自分が中学生の頃はTwitterはやっていなかったし、そもそもスマートフォンではなくガラケーだった。SNSの発達や環境でジャニーズのグループを好きになる年齢が早くなるのではないかと。テレビでドラマやバラエティー番組を見てジャニーズのことが好きになったのは今も自分が若い頃も変わらないが、SNSによって自分が好きだと言える環境や同じグループや同じジャニーズタレントの人を好きな人と繋がることで、自分が若いころよりもよりどっぷりとジャニーズの沼に落ちやすいのではないかと。

第4節 仮説

以上のことから私は7つの仮説を立てた。

- ① ジャニオタの中でコンサートに入る人に今と昔と違いがある。
- ② 年齢が低い人の方がジャニオタになるのがはやい。
- ③ ジャニオタならではの SNS によるトラブルがある。
- ④ SNS の使い方が使っているうちに変化した。
- ⑤ ジャニオタと他ジャンルのオタクの人と SNS の使い方に違いがある。
- ⑥ ジャニオタと一般の人と SNS の使い方に違いがある。

①～⑤はジャニオタ内でのこと、⑥、⑦はジャニオタと他ジャンルの人や一般の人を比較し、SNS の使い方に変化があるのかを検証してみた。

第3章 ジャニオタ内での検証

第1節 アンケート調査の実施

ジャニオタがどのようにして SNS を利用しているのか、高校生以上の人には、自分が高校生の頃はどのようにジャニオタをしていたのか、仮説検証をするためにアンケートを行った。

第1項 アンケート調査の方法

Google フォームを使い、アンケートを作成し、Twitter 上で拡散した。調査回答者は、13 歳～33 歳まで合計 105 名であった。内訳は以下のとおりである。

図 8

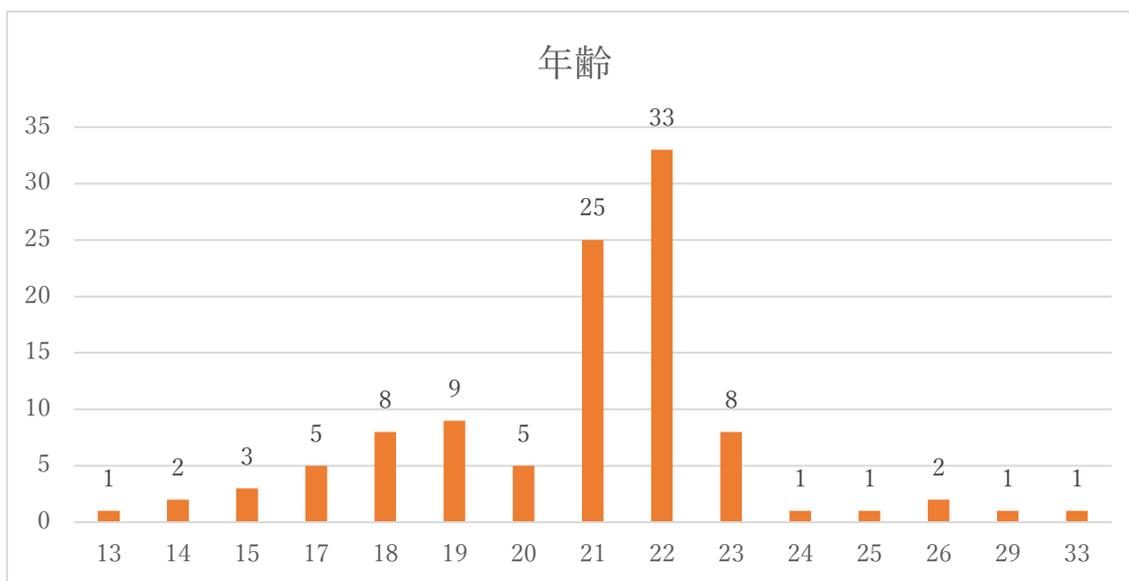
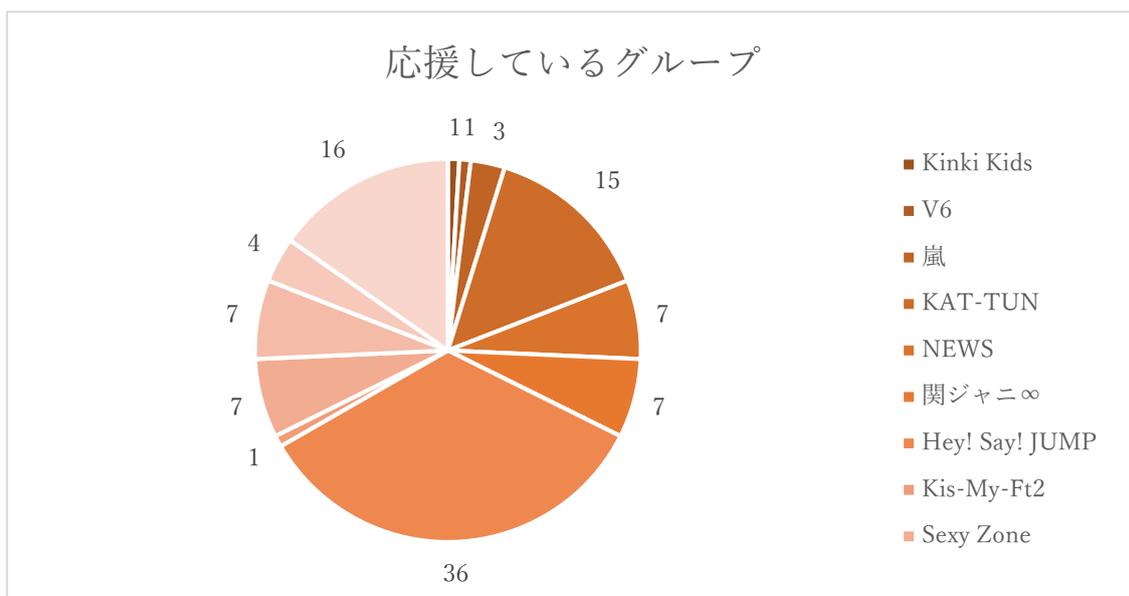


図 9



第2項 アンケートの調査内容

アンケートの内容（質問紙）は、この論文の最後に掲載する。

第2節 アンケートの分析・考察

第2章・第4節 仮説 にて示した仮説①～⑤について仮説①から順番に検証していきたい。

第1項 仮説① ジャニオタの中でコンサートに入る人に今と昔と違いがある。

図10

年齢		誰とコンサートに入っていたか			合計
		家族・親戚	友人	SNS友人	
～18	度数	3	12	9	18
	年齢3分割の%	16.7%	66.7%	50.0%	
19～22	度数	9	51	43	68
	年齢3分割の%	13.2%	75.0%	63.2%	
23～	度数	3	10	7	13
	年齢3分割の%	23.1%	76.9%	53.8%	
合計	度数	15	73	59	99

パーセンテージと合計は応答者数を基に計算されます。

a. 2分グループを値1で集計します。

図10は普段のコンサートに誰と入っているかを複数回答可で聞きそれを現在の年齢別に表したクロス表である。

この表だけを見ると、若い年齢の人は家族や友人と入ることが多いことがわかった。母親が好きでその付き添いや、自分が好きで母親や親が付き添っている人をよく見かける。たまに家族3人で入ってお父さんも付き添いで入っているが、しっかりペンライトを振ったりして盛り上げている姿を見かけることがある。また、学校の友人同士で同じグループが好きで一緒に入っている子も多い。

反対に大学生以降の19歳以上の人たちは友人もしくはSNSの友人と入ることが多い。大学生になると小中高校のときよりも学校の友人と密接に関わらない。そのため、学校の友人に同じグループを応援している人がいればその子と入り、同じ学校にジャニオタがいない子や、もっと広い繋がりを求めたい人がSNSを利用しSNS上で新しい友人を求めているのではないか。

また、全体で見たとき半数以上(57.8%)の人がSNSの友人とコンサートに入っている。中学生以下ではいなかったが、高校生以上のよくスマートフォンを利用する世代ではSNSが活発に利用されていて、SNSが同じ趣味の友人を探す場になっていることがわかる。

図11

		高校生のとき誰とコンサートに入っていたか			合計	
		高校生家族・親 戚	友人	SNS友人		
年齢	~18	度数	2	7	4	8
		年齢3分割の%	25.0%	87.5%	50.0%	
	19~22	度数	19	37	10	46
		年齢3分割の%	41.3%	80.4%	21.7%	
	23~	度数	4	9	3	9
		年齢3分割の%	44.4%	100.0%	33.3%	

合計	度数	25	53	17	63
パーセンテージと合計は応答者数を基に計算されます。					
a. 2 分グループを値 1 で集計します。					

図 11 は高校生以上の人に、自分が高校生だった頃に普段のコンサートは誰と入っていたかを複数回答可で聞き、それを現在の年齢別に表したクロス表である。

現在 SNS の友人とコンサートに行っている大学生（19 歳）以上の人たちも家族や友人と入っている人が多い。友人と入っていた人が 80.3% もいるのでほとんどの人が高校生の頃は友人と入っていたということがわかる。SNS の友人と答えている人は全体の 25.8% で、現在の 57.8% から見ると半減している。自分が高校生の頃を思い出すと、Twitter はやっていたが一緒にコンサートに入るような友人を探していたわけではなく、ジャニーズのことについてお話する程度であった。かつては mixi や GREE、アメーバ、カカオなど様々な SNS があり、今の Twitter 一択から昔は利用者が分散していたのではないか。

以上のことから現在は SNS の発達によって、SNS での出会いから SNS で出会った友人とコンサートに入る人が増えた。利用する SNS が変化していったことで、より友人を探しやすくなったり、利用する SNS が一極化したりしたことにより、密接に SNS 上の友人と繋がるようになったのではないかと推測する。

図 12

年齢		度数	友人との出会い方 ^a				合計
			学校	Twitter	その他SNS	その他	
~18	度数	10	15	2	2	18	
	年齢3分割の %	55.6%	83.3%	11.1%	11.1%		
19~22	度数	28	55	7	5	65	
	年齢3分割の %	43.1%	84.6%	10.8%	7.7%		
23~	度数	3	7	2	4	12	

	年齢3分割 の %	25.0%	58.3%	16.7%	33.3%	
合計	度数	41	77	11	11	95

パーセンテージと合計は応答者数を基に計算されます。

a. 2 分グループを値 1 で集計します。

図 12 は、図 10 の質問にコンサートに友人と行っていると答えた人が、その友人とどう出会ったかを聞いた質問である。全員のうち 77 人（81.1%）の人が現在 Twitter で友人と出会っている。どの年齢層も学校で出会った人とコンサートに行くよりも、Twitter で出会った人とコンサートに行っていることがわかる。

どの年齢層でも、学校での友人よりも、Twitter で出会った友人とコンサートに行く方が主流になってきている。Twitter がコミュニケーションツールだけではなく、友人と密接な関係になれば、コンサートに行けるほどの仲のいい存在を見つける、友人探しツールにもなっている。

第 2 項 仮説② 年齢が低い人の方がジャニオタになるのが早い。

図 13

年齢		いつからジャニオタ						合計
		幼稚園	小学校 低学年	小学校 高学年	中学 生	高校 生	大学 生	
～ 15	度数	3	1	1	1	0	0	6
	年齢 4 分 割 の %	50.0%	16.7%	16.7%	16.7%	0.0%	0.0%	100.0%
16 ～ 18	度数	2	5	3	2	1	0	13
	年齢 4 分 割 の %	15.4%	38.5%	23.1%	15.4%	7.7%	0.0%	100.0%

19	度数	7	8	38	10	3	6	72
	年齢4分	9.7%	11.1%	52.8%	13.9%	4.2%	8.3%	100.0%
22	割の%							
23	度数	0	2	6	5	0	1	14
	年齢4分	0.0%	14.3%	42.9%	35.7%	0.0%	7.1%	100.0%
	割の%							
合計	度数	12	16	48	18	4	7	105
	年齢4分	11.4%	15.2%	45.7%	17.1%	3.8%	6.7%	100.0%
	割の%							

図 13 は、いつからジャニーズのことが好きなのか（ジャニオタになったのはいつなのか）を年齢別にクロス表にしたものである。

図 14

	カイ 2 乗検定		
	値	自由度	漸近有意確率 (両側)
Pearson のカイ 2 乗	24.728 ^a	15	.054
尤度比	23.332	15	.077
線型と線型による連関	7.321	1	.007
有効なケースの数	105		

a. 18 セル (75.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は .23 です。

図 15

対称性による類似度

	値	漸近標準誤差 ^a	近似 t 値 ^b	近似有意確率
順序と順序 Kendall のタウ b	.232	.086	2.604	.009
有効なケースの数	105			

a. 帰無仮説を仮定しません。

b. 帰無仮説を仮定して漸近標準誤差を使用します。

図 16

		いつからジャニオタ 2 分割		合計
		幼稚園・小 学校低学年	小学校 高学年以上	
年齢 2 分割	～18 (高校 生以 下)	度数 11	8	19
	年齢 2 分割 の %	57.9%	42.1%	100.0%
	19～ (大学 生以 上)	度数 17	69	86
	年齢 2 分割 の %	19.8%	80.2%	100.0%
合計	度数	28	77	105
	年齢 2 分割 の %	26.7%	73.3%	100.0%

図 17

カイ 2 乗検定

	値	自由度	漸近有意確率 (両側)	正確な有意確 率 (両側)	正確有意確率 (片側)
Pearson のカイ 2 乗	11.568 ^a	1	.001		
連続修正 ^b	9.701	1	.002		
尤度比	10.406	1	.001		
Fisher の直接法				.001	.001
線型と線型による連関	11.458	1	.001		
有効なケースの数	105				

a. 0 セル (0.0%) は期待度数が 5 未満です。最小期待度数は 5.07 です。

b. 2x2 表に対してのみ計算

先ほどの図13は15歳までの度数と、16～18歳の度数が少なくわかりづらかったため図16を作成した。年齢を18歳以下（高校生以下）と19歳以上（大学生以上）に分け、また、いつからジャニオタをしているのかも、幼稚園・小学校低学年と小学校高学年以上とを分け、簡潔にわかりやすくした。

図17からカイ2乗値は11.568、1%水準で有意ということがわかった。
 なので、仮説が正しいことが立証された。

しかし、高校生以下の人たちは、幼稚園や小学校低学年でジャニオタになる人が多かった。私が思っていたよりも低年齢化が進んでいた。

幼稚園生や小学校低学年ではまだ自分のスマートフォンをなかなか買っては貰えないし、親のスマートフォンを利用したとしても自分で好きなようにSNSを利用することはできないであろう。

なので、低年齢化が進んだのはSNSが原因になっているのではなくなにか他の要因があ

るのではないか。

ここからは、私の推測になってしまうが、低年齢化の進んだ要因として、親の変化があるのではないか。私が小学校に入学したのは2003年でこのころはジャニーズも「少年隊」、「SMAP」、「V6」、「KinKi Kids」、「嵐」しかデビューしていない。今年デビューした「King&Prince」を含めると現在デビューしているグループが14個あり、様々な特徴や色のあるグループがあることでファン層も幅広く、選択できるようになった。そのため昔よりも母親（姉など）がジャニオタで、それに影響されて自分も幼稚園や小学校低学年からジャニーズが好きな人が増えたのではないか。

第3項 仮説③ ジャニオタならではの SNS によるトラブルがある。

ジャニオタのSNSは一般の人と使い方が少し特殊なのではないか。それによって起こるトラブルも一般的なものよりも特殊なのではないかと思い、この仮説を立てた。

今回ジャニオタの人にとってアンケートの中で、ジャニーズ関連のSNSをやっていて、嫌だなと思うことや、トラブルになったことはないかという質問をし、自由回答で答えてもらった。

図18

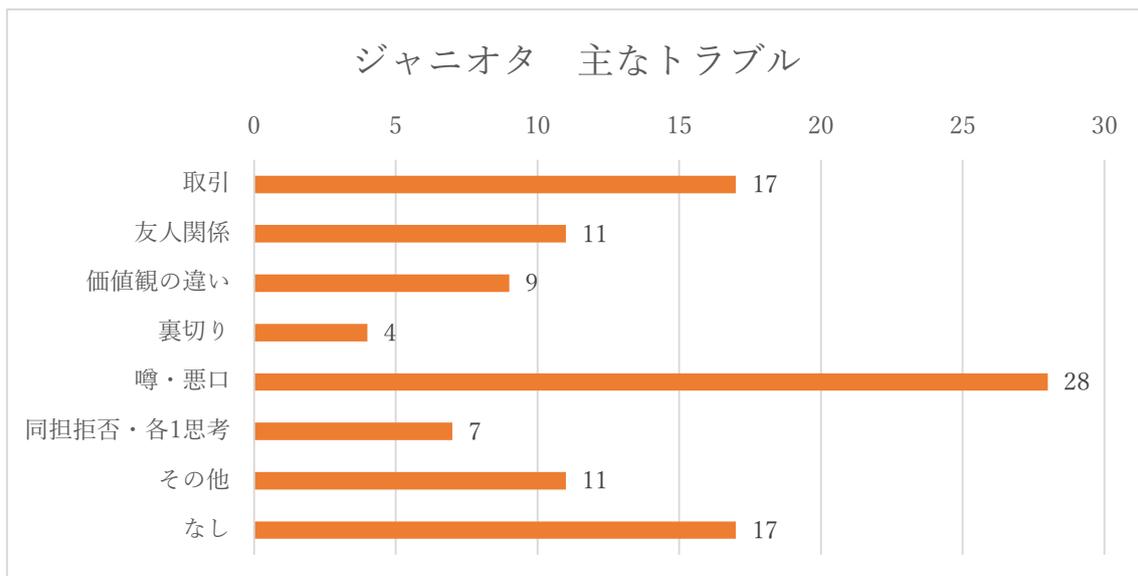


図 18 は、自由回答で答えてもらったものを自分なりに似ている回答をまとめて集計した結果である。

一番多かったのは噂や悪口で、自担への悪口や、ネタバレなどが目に入ってしまう嫌と思っている人が多かった。また、アンチやアンリーと呼ばれる、悪口を言う人たちがいる。

アンチとは、「反～」・「対～」・「抗～」を意味する接頭辞。特定のキャラ（実在・非実在は問わない）・作品・団体を嫌う人または考えのことである。また、面白半分で行う人もいる。（ピクシブ百科事典より）

アンリーは、「オンリー+アンチ」の造語であり、例えば、大野アンリーであれば、大野智オンリーしか好きではない、その他の櫻井翔、二宮和也、相葉雅紀、松本潤に対して悪口や文句を言う。

もちろん、アンリーと呼ばれる人は少数であるが、自分が好きで応援している自担の悪口を見てしまうことがあるので、それを見て嫌だなど思うことがある。

また、次に多いのは、取引でのトラブルである。回答の中には、「チケットを譲った時に、譲る取引相手の態度があまりにも酷かった。」という取引相手に対しての不満がある回答や、チケットをやり取りするので、金銭トラブルや詐欺にあっている人もいた。そもそも、ジャニーズ側としては、どんな理由があれチケットを売買することに含め、譲渡することも禁止にしている。しかし、チケットが手に入らず、チケットが欲しい人、チケットが余ってしまったり、重複してしまいチケットが余っている人もいる。なので、実際のところ、事務所はチケットの譲渡は禁止しているが、譲渡が行われている。チケットの取引としては、一時期チケットキャンプが主流だったが、チケットキャンプがなくなってしまい、Twitter 内で取引する人が増えてきている。チケットキャンプでは、安心して取引ができるような制度が整っていたが、Twitter では個人間での取引なので、危険もいっぱいある。そこで、チケット取引でのトラブルが多いと推測する。

普通に SNS を利用する一般の人とは少し変わった特殊なトラブルがあることがわかった。SNS の利用が一般の人と異なることで、また別のトラブルが起こる。

第 4 節 仮説④ SNS の使い方が使っているうちに変化した。

SNS が広まってから、最初に SNS を使い始めた当初と現在と使い方や、利用目的が変化したのではないかと思い、この仮説を立てた。

図19

		年齢と当初どう SNS を使っていたかのクロス表						合計	
		使い方 (当初) ^a							
		見て いるだ け	情報収 集のた め	記録 用	コミュ ニケー ション ツール	コンサ ート友 人探し	普段友 人探し		
年 齢	~18	度数	6	11	3	12	3	2	19
	年齢3分 割 の %		31.6%	57.9%	15.8%	63.2%	15.8%	10.5%	
	19~22	度数	27	40	13	41	20	6	72
	年齢3分 割 の %		37.5%	55.6%	18.1%	56.9%	27.8%	8.3%	
	23~	度数	9	8	5	5	3	2	14
	年齢3分 割 の %		64.3%	57.1%	35.7%	35.7%	21.4%	14.3%	
合計		度数	42	59	21	58	26	10	105

パーセンテージと合計は応答者数を基に計算されます。

a. 2 分グループを値 1 で集計します。

図 20

		年齢と現在どう SNS を使っているかのクロス表						合計
		使い方 (現在) ^a						
		見て いるだ	情報収 集のた	記録 用	コミュ ニケー	コンサ ート友	普段友 人探し	

		け			め			シヨ		ン		人	
								ツ		ール			
年 齢	~18	度数	6	14	6	12	10	6	19				
		年齢3分	31.6%	73.7%	31.6%	63.2%	52.6%	31.6%					
		割の%											
	19~22	度数	15	50	30	50	31	14	72				
		年齢3分	20.8%	69.4%	41.7%	69.4%	43.1%	19.4%					
		割の%											
	23~	度数	7	9	5	6	6	3	13				
		年齢3分	53.8%	69.2%	38.5%	46.2%	46.2%	23.1%					
		割の%											
合計		度数	28	73	41	68	47	23	104				

パーセンテージと合計は応答者数を基に計算されます。

a. 2 分グループを値 1 で集計します。

図 19 は、最初の頃 SNS をどう利用していたのか複数回答可で聞いたものである。また、図 20 は、同じように現在は SNS をどう利用しているのか複数回答可で聞いたものである。

図 19 と、図 20 を比較してみると、どの世代でもコンサートに一緒に行く人や普段から遊べる友人を探す人が大幅に増えていることがわかる。年齢関係なく、増えている使い方は、「情報収集のため」、「記録用」、「コミュニケーションツールとして」、「コンサートの友人探し」、「普段の友人探し」だ。「見ているだけ」という項目だけが減少した。SNS を長く使ううちに、様々な利用方法ができることがわかってきて、全世代で、応用して SNS を利用するようになってきたと思われる。

18 歳以下の人たちは当初と現在と使い方があまり変わっていないのは、SNS を利用し始めてからあまり時間が経っていない、使っている歴が少ないからあまり変わらないのではないか。

世代別に見ても、あまり大きな差はないので、SNS を利用しているジャニオタ全体での利用の変化が起こっていたことがわかった。

第4章 ジャニオタと他ジャンルのオタクの人・一般の人との比較

ここまでジャニオタの中で様々な仮説を立てて検証してきたが、この章は少し視野を広げて、他界限の人たちと比較してみようと思う。

第1節 ジャニオタと他ジャンルのオタクの人と SNS の使い方を比較

今回私の友人に協力してもらい、「アニメオタク（通称:アニオタ）」、「女性アイドルオタク（通称:ドルオタ）」、「韓流アイドルオタク」の3ジャンルを3人ずつアンケートとインタビューをさせてもらった。

こちらも、アンケートの内容（質問紙）は、この論文の最後に掲載する。質問している内容としてはどれも同じにしている。

第2節 ジャニオタと一般の人と SNS の使い方を比較

終わりに

私は持論として、「人間なにかしらのオタクをしていないと人生が楽しくない。」と考えている。オタクというのは今回取り上げた様々なアイドルやアニメだけではなく、スポーツや鉄道など何でもいい。私は、ジャニオタを小学生のころから続けてきてすごく楽しい。アニオタの友人や、なにかしらのオタクをしている人はその子と会話をしていても生き生きとしていてすごく楽しそうだ。以前まで、AAA というグループが好きで応援していたが応援することを辞めたオタク卒業(オタ卒)した友人と会話をしたときに、私の持論の話をした。その時、本当にその通りだと友人が言っていて、日常生活はもちろん楽しいが、なんかオタクの時よりは楽しくないと言っていたのを今でもとても印象に残っている。

しかし、一般の人の中ではジャニオタということ幅広く公言してしまうと、引かれてしまうことや、ジャニオタだから彼氏ができないんだよなど、ジャニオタに対する固定概念が強い人がまだまだ多い。なので、ジャニオタはジャニオタの中で楽しんでいる。また、その“ジャニーズ”という同じ趣味の人を探したり、同じ趣味の人と会話をするメインどころとして SNS を利用している。SNS をやり始めてから友人にジャニオタがいなかった私は、同い年の友人がいっぱいできた。SNS で繋がった友人とカラオケに行ったり歌ったりコンサート DVD を見て盛り上がったり、テレビで好きなジャニーズタレントが食べていたものを食べに行ったり、一緒に遠くまで泊りがけで遠征に行ったり、もうオタク関係なく就活を一緒に頑張ったり、旅行に行ったり…などより一層オタク活動(オタ活)だけでなく普段の生活も楽しくなった。

一般の人にとってはどうしても一線をおいてしまうような少しディープな趣味を持っている人たちが同じ界限の中で生きやすいネットワークが SNS であると考え。卒業論文を執筆して、読者の皆様にもジャニーズを好きになって欲しいと思い書いたのではなく、世の中にはこのようにジャニーズが好きな人たちがいて、ジャニーズが好きな人たちはこうして生きていっているんだよということを少しでもいいので理解して頂き、そっと優しく見守っていただきたい。

謝辞

本論を作成するに当たり、指導してくださった小原一馬先生と、アンケートに答えてくださった宇都宮大学教育学部の学生、インターネット上で答えてくださったジャニーズオタクの方々、アニメ・女性アイドル・韓流好きの友人、皆様に感謝申し上げます。

参考文献

マーケティングリサーチキャンプ、2017、【最新版】2017年のスマホ普及率を男女・地域・年齢別に大公開！まさにスマホオンリー時代！マーケティングがこれからどう変わるべきか予想してみた。<https://marketing-rc.com/article/20160731.html>

岩田考・羽瀨一代・菊池裕生・苫米地伸 編、2006、「若者たちのコミュニケーション・サバイバルー親密さのゆくえー」、恒星社厚生閣
大谷能生・速水健朗・矢野利裕、2012、「ジャニ研！ ジャニーズ文化論」、原書房
ジャニーズ研究会、2016、「ジャニーズ 50 年史」、鹿砦社
土井隆義、2008 年、「友達地獄ー『空気を読む』世代のサバイバル」ちくま新書、140 - 176
みきーる、2014、「ジャニオタ談話室！」、イースト・プレス
みきーる、2014、「ひみつのジャニオタ」、青春出版社

参考資料 アンケート本文（質問紙）

① ジャニオタの人に向けたアンケート（Google フォーム上）

https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSdWS0yBxLTcs9IKPgcct2KKnb1ZpRLUZquDJGGloV__qQ6QRg/viewform?usp=sf_link

ジャニオタに関するアンケート

大学の卒業論文で使うアンケートになります。

答えていただいたことはこの卒業論文のみに使います。

プライバシー保護には十分気を付けて管理させていただきます。

自分の思う素直な気持ちであまり深く考えずにお答えください。

年齢

記述式テキスト（短文回答）

職業・学年

記述式テキスト（短文回答）

メインで応援しているグループを教えてください。

TOKIO

KinKi Kids

V6

嵐

KAT-TUN

NEWS

関ジャニ∞

山下智久

Hey!Say!JUMP

Kis-My-Ft2

Sexy Zone

A.B.C-Z

ジャニーズ WEST

King & Prince

ジャニーズ Jr.

普段誰とコンサート（現場）に入りますか

家族（親）

家族（兄弟・姉妹）

親戚

友人

SNS 上の友人

その他

ひとつ前の質問に友人・SNS 上の友人・その他と答えた方に質問です。その友人とはどう出会いましたか

記述式テキスト（短文回答）

いつからジャニーズのファンですか（解答例：小学校6年生のころ）

記述式テキスト（短文回答）

どのくらいの範囲の人が自分がジャニオタであることを知っていますか

家族

友人

彼氏

学校の先生

職場の親しい人

職場の上司

その他

携帯はいつから買ってもらえましたか

小学校低学年

小学校高学年

中学生

高校生

大学生

スマートフォンはいつから買ってもらえましたか

小学校低学年

小学校高学年

中学生

高校生

大学生

SNS で現在使用しているアプリはありますか

LINE

Twitter

Instagram

Google +

その他

そのうちジャニーズのことについて話しているアプリはありますか

LINE

Twitter

Instagram

Google +

その他

TwitterやInstagramなど複数アカウントを作れるアプリで複数アカウントをもっていますか
持っている

持っていない

複数アカウントを持っている方に質問です。どう使い分けていますか

リアルアカウント（リア垢）

趣味アカウント（オタ垢）

サブアカウント

裏アカウント

愚痴アカウント

情報収集アカウント

取引アカウント

その他

使っている当初と使い方が変わったことがありますか（当初）

見ているだけ

情報収集のため

記録用

コミュニケーションツールとして

一緒にコンサート（現場）に行く友人を探すため

普段から遊ぶ友人を探すため

その他

使っている当初と使い方が変わったことがありますか（現在）

見ているだけ

情報収集のため

記録用

コミュニケーションツールとして

一緒にコンサート（現場）に行く友人を探すため

普段から遊ぶ友人を探すため

その他

SNS で繋がった友人はいますか

いる

いない

その友人とどこまでやりましたか

SNS で会話する

別の SNS で繋がる

会場で会う

複数人で遊ぶ

2 人で遊ぶ

一緒にコンサート（現場）に入る

複数人で遠征をする

2 人で遠征をする

複数人で泊りがけの遠征をする

2 人で泊りがけの遠征をする

その他

ジャニーズ関連の SNS をやっていて良かったなと思うことはありますか

記述式テキスト（長文回答）

ジャニーズ関連の SNS をやっていて嫌だなと思ったことや、トラブルはありますか

記述式テキスト（長文回答）

それを解決するためにやったことはなにかありますか

記述式テキスト（長文回答）

ここからは高校生以上の方が答えてください。そして、あなたが高校生の頃を思い出してください。その頃あなたはコンサートに行っていましたか

行っていた

行っていない

その頃は誰とコンサート（現場）に行っていましたか

家族（親）
家族（兄弟・姉妹）
親戚
友人
SNS上の友人
その他

その頃ジャニーズファン同士での交流はありましたか。あればどのように交流していましたか

記述式テキスト（長文回答）

② アニメオタク・女性アイドルオタク・韓流アイドルオタクに向けたアンケート（Googleフォーム上）

（※ 女性アイドルオタクと韓流アイドルオタクの質問紙は、アニメオタクの主語をそれぞれに変更しただけのため省略する。）

アニメオタク

https://docs.google.com/forms/d/1IeUF0QktP6K7eQQ0E2AZUCkx_eEc0ol5v86rCYgrBF4/edit?usp=sharing

女性アイドルオタク

https://docs.google.com/forms/d/1mIrKgASq9OYIi8UowvEO_bK76GDJvOHSY_fqnSam-OE/edit?usp=sharing

韓流アイドルオタク

<https://docs.google.com/forms/d/1GKcW2IAVlk-J1mJZ6RXqlY-sqYew98N9iBWwKW9pB28/edit?usp=sharing>

オタクに関するアンケート

大学の卒業論文で使うアンケートになります。

答えていただいたことはこの卒業論文のみに使います。

プライバシー保護には十分気を付けて管理させていただきます。

自分の思う素直な気持ちであまり深く考えずにお答えください。

年齢

記述式テキスト（短文回答）

職業・学年

記述式テキスト（短文回答）

アニメオタクの活動はどんな活動をしていますか？

記述式テキスト（長文回答）

普段現場がある時は誰と入っていますか？

家族（親）

家族（兄弟・姉妹）

親戚

友人

SNS 上の友人

その他

ひとつ前の質問に友人・SNS 上の友人・その他と答えた方に質問です。その友人とはどのように出会いましたか

記述式テキスト（長文回答）

いつからアニメオタクをしていますか？（解答例：小学校6年生のころ）

記述式テキスト（短文回答）

どのくらいの範囲の人が自分がアニオタであることを知っていますか

家族

友人

彼氏

学校の先生

職場の親しい人

職場の上司

その他

携帯はいつから買ってもらえましたか

小学校低学年

小学校高学年

中学生

高校生

大学生

スマートフォンはいつから買ってもらえましたか

小学校低学年

小学校高学年

中学生

高校生

大学生

SNS で現在使用しているアプリはありますか

LINE

Twitter

Instagram

Google+

Facebook

その他

そのうちアニメなどのことについて話しているアプリはありますか

LINE

Twitter

Instagram

Google+

Facebook

その他

Twitter や Instagram など複数アカウントを作れるアプリで複数アカウントをもっていますか

持っている

持っていない

複数アカウントを持っている方に質問です。どう使い分けていますか

リアルアカウント（リア垢）

趣味アカウント（オタ垢）

サブアカウント

裏アカウント

愚痴アカウント

情報収集アカウント

取引アカウント

その他

使っている当初と使い方が変わったことがあるか（当初）

見ているだけ

情報収集のため

記録用

コミュニケーションツールとして

一緒にコンサート（現場）に行く友人を探すため

普段から遊ぶ友人を探すため

その他

使っている当初と使い方が変わったことがあるか（現在）

見ているだけ

情報収集のため

記録用

コミュニケーションツールとして

一緒にコンサート（現場）に行く友人を探すため

普段から遊ぶ友人を探すため

その他

SNS で繋がった友人はいますか

いる

いない

その友人とどこまでやりましたか

SNS で会話する

別の SNS で繋がる

会場で会う

複数人で遊ぶ

2 人で遊ぶ

一緒にコンサート（現場）に入る

複数人で遠征をする

2 人で遠征をする

複数人で泊りがけの遠征をする

2 人で泊りがけの遠征をする

その他

アニオタ関連の SNS をやっていて良かったなと思うことはありますか

記述式テキスト（長文回答）

アニオタ関連の SNS をやっていて嫌だなと思ったことや、トラブルはありますか

記述式テキスト（長文回答）

それを解決するためにやったことはなにかありますか

記述式テキスト（長文回答）

アニオタがジャニオタ、ドルオタとは違うなと思うところは何かありますか？

記述式テキスト（長文回答）

アニオタがジャニオタ、ドルオタとは似ているな、同じだなと思うところは何かありますか？

記述式テキスト（長文回答）

あなたが高校生の頃を思い出してください。その頃のあなたはアニオタとしてどのような活動をしていましたか？

記述式テキスト（長文回答）

その頃、アニオタの活動をする時は誰としていましたか？

家族（親）

家族（兄弟・姉妹）

親戚

友人

SNS上の友人

その他

その頃学校で出会った友人以外とのアニオタの交流はありましたか。あればどのように交流していましたか

記述式テキスト（長文回答）

③ 一般大学生に向けたアンケート

「趣味と SNS の関係に関するアンケート」

宇都宮大学 教育学部 社会科教育専攻 社会学ゼミ 4年の 村山恵里菜です。

卒業論文で趣味と SNS の関係について研究しており、この研究を進めるにあたりアンケートを集めております。

つきましてはお手数ですがアンケートにご協力頂けると幸いです。

自分の思う素直な気持ちであまり深く考えずにお考え下さい。

尚、今回ご回答頂きました内容については卒業論文でのみ利用し、それ以外の目的で利用することは一切ございませんのでご安心ください。

<記入に当たってのお願い>

以下の質問について、当てはまる数字ひとつに○をしてください。記述式の質問には、空欄にできるだけ具体的に記述してください。

① 性別 1. 男性 2. 女性

② 学年 1. 1年生 2. 2年生 3. 3年生 4. 4年生 5. その他

③ 学部 1. 教育 2. 農 3. 国際 4. 工 5. 地域デザイン

④ 携帯はいつから買ってもらいましたか 1. 小学校低学年 2. 小学校高学年 3. 中学生 4. 高校生 5. 大学生

⑤ スマートフォンはいつから買ってもらいましたか 1. 小学校低学年 2. 小学校高学年 4. 中学生 4. 高校生 5. 大学生

⑥ 長く続いている趣味は何かありますか

⑦ ⑥の趣味は具体的にどのような活動をしていますか

⑧ いつから⑥の趣味をしていますか

1. 幼稚園 2. 小学校低学年 3. 小学校高学年 4. 中学生 5. 高校生 5. 大学生

⑨ どのくらいの範囲の人が自分に⑥の趣味があることを知っていますか (複数回答可)

1. 家族 2. 友人 3. 彼氏・彼女 4. 先生
5. バイト先の親しい人 6. バイト先の上司 7. その他 _____

⑩ SNS で現在使用しているアプリはありますか (複数回答可)

1. LINE 2. Twitter 3. Instagram 4. Google+ 5. Facebook 6. なし
7. その他 _____

⑪ そのうち⑥で聞いた趣味のことについて話しているアプリはありますか
(複数回答可)

1. LINE 2. Twitter 3. Instagram 4. Google+ 5. Facebook 6. なし
7. その他 _____

⑫ Twitter や Instagram など複数アカウントを作れるアプリで複数アカウントを持っていますか

1. 持っている 2. 持っていない

⑬ ⑫で1. 持っている と答えた方に質問です。複数のアカウントをどう使い分けていますか (複数回答可)

1. リアルアカウント (リア垢) 2. 趣味アカウント (オタ垢)
3. サブアカウント 4. 裏アカウント 5. 愚痴アカウント
6. 情報収集アカウント 7. その他 _____

⑭ SNS を使い始めた当初はどのように使っていましたか (複数回答可)

1. 見ているだけ 2. 情報収集のため 3. 記録用・思い出日記
4. コミュニケーションツールとして 5. 同じ趣味の友達を探すため
6. 普段から遊ぶ友人を探すため 7. その他 _____

⑮ 現在 SNS をどのように使っていますか (複数回答可)

1. 見ているだけ 2. 情報収集のため 3. 記録用・思い出日記
4. コミュニケーションツールとして 5. 同じ趣味の友達を探すため
6. 普段から遊ぶ友人を探すため 7. その他 _____

⑯ SNS で繋がった友人はいますか

